ご参加ください！「つながる、学ぶ、楽しむ」日本消費者連盟の講座

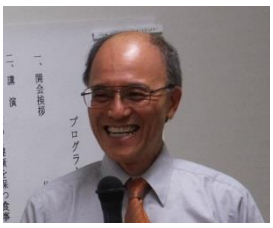
この 10 月より、日本消費者連盟の事務所を会場として、小グループによる学習交流の場としての日消連「講座」を次のように開設します。みなさまどうぞお気軽に足をお運びください。

1「食品表示から見た食の安全」

今日、さまざまな面で食品の安全性が脅かされています。食品表示の中身を読み込むことによって、食品添加物、輸入食品、遺伝子組換え食品の内容をいかに把握し、それらの安全性をどのように見抜くのか、ともに考えてゆきます。

◆日程：第 1 回 10 月 16 日（木） 第 2 回 11 月 20 日（木） 第 3 回 12 月 18 日（木）〔全 3 回・いずれも午後 2 時～4 時〕 参加費各回・1000 円（会員 800 円） ※定員 15 名

講師：天笠 啓祐（日本消費者連盟運営委員）＝ジャーナリスト。「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン」代表。主な著書に「TPP の何が問題か」「遺伝子組み換え食品入門」（緑風出版）、「放射能と食品汚染」（芽ばえ社）ほか。



2「英語で読み解こう！ 世界の食料情勢」

現在世界中で、遺伝子組み換え作物の栽培に反対し、生物多様性を守るなどの取り組みや連帯活動が広がっています。それらに関連する簡単な英文を紹介しながら、農民や住民の立場に立った、各国の実際の状況について学びます。

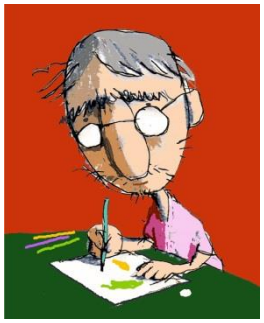
◆日程：第 1 回 10 月 18 日（土） 第 2 回 11 月 29 日（土） 第 3 回 12 月 13 日（土）〔全 3 回・いずれも午後 2 時～4 時〕 参加費各回・1000 円（会員 800 円） ※定員 15 名

講師：マーティン・フリッド（日本消費者連盟国際委員会）＝スウェーデン生まれ。1988 年初来日。「暮らしニュース・フロム・ジャパン」と題するブログで、食や環境に関するアジアからの情報を発信中。著書は「ニッポン食の安全ランキング 555」（講談社）。

3「希望の絵画教室★暗い時代の始まりに」

生活に潤いをもたらす絵画活動をご希望の方、水彩、グアッシュ、色鉛筆、パステル、鉛筆デッサンなど、あなたの好きな題材を何でもご指導します。概ね、５回のうち３回は水彩画、２回は市民運動でポスターやチラシを描くのに役立つ絵柄の選び方などを学びます。

◆日程：第 1 回 10 月 15 日（水） 第 2 回 10 月 29 日（水） 第 3 回 11 月 12 日（水）第 4 回 11 月 26 日（水） 第 5 回 12 月 10（水）〔全 5 回・いずれも午後 6 時 30 分～9 時〕



参加費各回・2000 円（会員 1500 円） ※定員 10 名

講師：清重 伸之（消費者リポートのイラスト担当）＝東京芸術大学洋画科・同大学院技法材料科卒。米国の St.Olaf 大学と Bajus-Jones 映画社でアニメーション実習・勤務。現在はフリー。絵画シリーズの制作は「星と水の旅」「ここちよい夢」「無窮花」ほか。

■申し込み方法

次のいずれかで〔予約優先・先着順〕

電話：０３－５１５５－４７６５（平日９：30～17：30）

FAX：０３－５１５５－４７６７（24 時間受付）

E メール：office.j@nishoren.org

【お願い】FAX または E メールでお申し込みの際は、受講を希望する講座名と日にち、受講される方のお名前とご連絡先をお書きください。

■会場

日本消費者連盟事務所

○住所：東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207

○アクセス：東京メトロ東西線「早稲田駅」からお越しの場合は、都電荒川線「早稲田駅」方面に向かい、その近くにある「モスバーガー」を目印にお越し下さい（当連盟ののぼりが置いてある右手階段を上ると事務所です）。東西線「早稲田駅」からは約 10 分、荒川線「早稲田駅」からは約 1 分。

すこやかないのちを未来へ
日本消費者連盟